



資源の循環を支える
高品質な再生冷媒『R410A』

- 本社所在地：京都府京都市南区
- 事業概要：冷媒ガス及びフッ素系化学
品の製造・輸出入・販売、再生フロン
ガスの製造・販売
- 常時使用する従業員：35名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：50億円
(2025年12月期)
- 法人番号：3130001052561
- Web：https://www.aohong-jp.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小松亮太郎

環境変化の中で供給責任を果たす化学品企業へ

「フロンガスを通じて、地球温暖化の抑制に貢献する」という理念のもと、フロンの再生・製造による循環型ビジネスを推進しています。国際的な環境規制が急速に強化される中、これからの時代は「規制で淘汰される会社」と「規制を武器にする会社」に明確に分かれます。当社は「規制で選ばれる会社」へと進化し、顧客と地域社会への供給責任を果たす「強い企業」を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、2031年に売上高100億円の達成（目標売上高116億円）を目指します。現在の年商約50億円は単なる通過点に過ぎません。厳格化する環境規制の下においても事業を継続し、社会に対する確実な供給責任を果たし続けるため、この「100億円」という目標を当社が「生き残るための条件」として位置付けています。

課題

環境規制強化に伴う、市場の製品構成の多様化・複雑化への対応
代替品、再生フロン、低GWP品に対する需要急増への的確な適応
高度な安定供給力と技術対応力、および厳格なコンプライアンス体制の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

新分野への果敢な投資： データセンター（DC）向け化学品、発泡剤、噴射剤向け製品等のポートフォリオ追加や、基礎研究力を底上げする研究機関の設立
既存事業の深化： 既存顧客の用途転換や、代替品・再生品需要を確実に捉え、環境規制下でも安定した供給力を発揮
製造・供給体制の強化及び進化： 精留設備への投資やプロセス製造の高度化を進め、規制の波に左右されない強固な供給体制を構築

実施体制

「既存事業の深化」と「新分野の探索」を両立させる『両利きの経営』を全社一丸となって推進する体制
人材・設備・新分野への投資を迅速に決断・実行するとともに、金融機関と長期的に伴走できる健全かつ強固な事業運営体制
他社に類を見ない高度なリサイクル領域の開拓へと果敢に挑む、挑戦的かつ機動力のある組織体制

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです